

1 調査の対象となる教科書の冊数と発行者及び教科書の番号

簿記		冊数	5冊
発行者の略称・教科書の番号	実教007-903 実教007-904 東法190-903 東法711 T A C 234-902		

2 学習指導要領における教科・科目の目標等

【商業の目標】

商業の見方・考え方を働かせ、実践的・体験的な学習活動を行うことなどを通して、ビジネスを通じ、地域産業をはじめ経済社会の健全で持続的な発展を担う職業人として必要な資質・能力を次のとおり育成することを目指す。

- (1) 商業の各分野について体系的・系統的に理解するとともに、関連する技術を身に付けるようにする。
- (2) ビジネスに関する課題を発見し、職業人に求められる倫理観を踏まえ合理的かつ創造的に解決する力を養う。
- (3) 職業人として必要な豊かな人間性を育み、よりよい社会の構築を目指して自ら学び、ビジネスの創造と発展に主体的かつ協働的に取り組む態度を養う。

【簿記の目標】

商業の見方・考え方を働かせ、実践的・体験的な学習活動を行うことなどを通して、取引の記録と財務諸表の作成に必要な資質・能力を次のとおり育成することを目指す。

- (1) 簿記について実務に即して体系的・系統的に理解するとともに、関連する技術を身に付けるようにする。
- (2) 取引の記録と財務諸表の作成の方法の妥当性と課題を見だし、ビジネスに携わる者として科学的な根拠に基づいて創造的に課題に対応する力を養う。
- (3) 企業会計に関する法規と基準を適切に適用する力の向上を目指して自ら学び、適正な取引の記録と財務諸表の作成に主体的かつ協働的に取り組む態度を養う。

【簿記の内容及び内容の取扱い】

「内容」の概要	「内容の取扱い」抜粋
(1) 簿記の原理 ア 簿記の概要 イ 簿記一巡の手続 ウ 会計帳簿 (2) 取引の記帳 ア 現金と預金 イ 債権・債務と有価証券 ウ 商品売買 エ 販売費と一般管理費 オ 固定資産 カ 個人企業の純資産と税 (3) 決算 ア 決算整理 イ 財務諸表作成の基礎 (4) 本支店会計 ア 本店・支店間取引と支店間取引 イ 財務諸表の合併 (5) 記帳の効率化 ア 伝票の利用 イ 会計ソフトウェアの活用	(1) 内容の範囲や程度については、次の事項に配慮するものとする。 ア (1)のアについては、簿記の目的、資産や負債などの概念、財務諸表の役割と構造などについて扱うこと。 イ (2)については、企業における日常の取引に関する主要簿及び関連する補助簿の記帳法について扱うこと。 ウ (3)のアについては、試算表を作成する方法、売上原価の算定、貸倒れの見積り、収益と費用の繰延べ・見越しなどについて扱うこと。イについては、勘定式の財務諸表を作成する方法について扱うこと。また、精算表を作成する方法についても扱うこと。 エ (4)のアについては、支店会計が独立している場合の取引の記帳法について扱うこと。 オ (5)のアについては、3伝票制について扱うこと。イについては、取引の記録と財務諸表の作成の基本的な流れに係る会計ソフトウェアの活用方法について扱うこと。

3 教科書の調査研究

(1) 内容

ア 調査研究の総括表

調 査 項 目		対象の根拠（目標等との関連）
a	単元など内容や時間のまとまりを見通して、その中で育む資質・能力の育成（各教科共通）	学習指導要領 第3章 第3節 第3款1(1)
b	ビジネスに関わる内容	学習指導要領 第3章 第3節 第1款
	その他の項目（各教科共通）	学習指導要領総則、東京都教育委員会の基本方針、東京都教育ビジョン

イ 調査項目の具体的な内容

① 調査項目の具体的な内容の対象とした事項

調査研究事項の a、b 及びその他の項目との関連で、次の事項について具体的に調査研究する。

- a 単元など内容や時間のまとまりを見通して、その中で育む資質・能力の育成（各教科共通）
 - ・ 調査研究事項の a、b 及びその他の項目との関連で、次の事項について具体的に調査研究する。
- b ビジネスに関わる内容
 - ・ 各単元において、ビジネスに関わる内容を見取る。

《その他の項目》（各教科共通）

- ・ 我が国の伝統や文化、国土や歴史に対する理解、他国の多様な文化の尊重に関する特徴や工夫
- ・ 人権課題（同和問題、北朝鮮による拉致問題等）に関する特徴や工夫
- ・ 安全・防災や自然災害の扱い
- ・ オリンピック・パラリンピックに関する特徴や工夫
- ・ 固定的な性別役割分担意識に関する記述等

② 調査対象事項を設定した理由等

- a 単元など内容や時間のまとまりを見通して、その中で育む資質・能力の育成（各教科共通）
 - ・ 学習指導要領の中に、「単元など内容や時間のまとまりを通して、その中で育む資質・能力の育成について」言及されているため、各単元における資質・能力をどのように育成できるかという視点で質的に調査する。
- b ビジネスに関わる内容
 - ・ 学習指導要領では、ビジネスに関する課題について、協働して分析、考察、討論を行い、解決策を考案し地域や産業界等に提案するなど言語活動の充実を図ることが求められているため、ビジネスに関わる項目・題材について調査する。

《その他の項目》（各教科共通）

- ・ 我が国の領域をめぐる問題及び国旗・国歌の取り扱いについては、学習指導要領総則に基づき、これらの問題を正しく理解できるようにするため、その扱いについて調査する。
- ・ 北朝鮮による拉致問題については、東京都教育委員会の基本方針1に基づき、人権尊重の理念を正しく理解できるようにするため、その扱いについて調査する。
- ・ 東京都では、自然災害時における被害を最小化し、首都機能の迅速な復旧を図る総合的なリスクマネジメント方策の確立が喫緊の課題であり、防災教育の普及等により地域の防災力の向上が重要であることから、防災や自然災害の扱いについて調査する。
- ・ 東京都教育委員会の基本方針2・3に基づき、文化・スポーツに親しみ、国際社会に貢献できる日本人を育成するという観点から、オリンピック・パラリンピックの扱いについて調査する。
- ・ 東京都教育委員会の基本方針1及び東京都の男女平等参画推進の施策を踏まえ、固定的な性別役割分担意識の解消や、「無意識の思い込み（アンコンシャス・バイアス）」に気付いて言動等を見直していくなど、男女の平等を重んずる態度を養うことができるよう、その扱いについて調査する。

(2) 構成上の工夫(各教科共通)

- ・ デジタルコンテンツの扱い
- ・ ユニバーサルデザインの視点

教科名	商業
科目名	簿記

発行者（略称）	実教	
教科書番号	商業007-903◆	
教科書名	高校簿記 新訂版	
(1) 内容		
a 単元など内容や時間のまとまりを見通して、その中で育む資質・能力の育成（各教科共通）		
【簿記の原理】	・「簿記の原理」について、基本的な内容を「Self check」として図表で示し、例題から確認問題、完成問題と段階的に課題が用意されていることで、簿記の目的や要素、仕分けと勘定等に関する理解が深まるよう工夫されている。	
【取引の記帳】	・「取引の記帳」について、基本的な内容を「Self check」として図表で示し、例題から確認問題、完成問題と段階的に課題が用意されていることで、預金や商品売上の記帳等に関する理解が深まるよう工夫されている。	
【決算】	・「決算」について、基本的な内容を「Self check」として図表で示し、例題から確認問題、完成問題と段階的に課題が用意されていることで、決算整理や決算手続き等に関する理解が深まるよう工夫されている。	
【本支店会計】	・「本支店会計」について、基本的な内容を「Self check」として図表で示し、例題から確認問題、完成問題と段階的に課題が用意されていることで、支店の取引や本支店の財務諸表の合併等に関する理解が深まるよう工夫されている。	
【記帳の効率化】	・「記帳の効率化」について、基本的な内容を「Self check」として図表で示し、例題から確認問題、完成問題と段階的に課題が用意されていることで、会計ソフトウェアによる会計処理等に関する理解が深まるよう工夫されている。	
b ビジネスに関わる内容		
【簿記の原理】	・「簿記の原理」では、簿記における取引とはどのようなものか、その意味について理解を深められるよう工夫されている。	
【取引の記帳】	・「取引の記帳」について、主要簿や補助簿の記帳方法が段階的に説明されており、理解が深まるよう工夫されている。	
【決算】	・「決算」について、決算整理にともなう決算手続きが段階的に説明されており、理解が深まるよう工夫されている。	
【本支店会計】	・「本支店会計」について、本店、支店間の様々な場面での取引を想定した例題が用意されており、理解が深まるよう工夫されている。	
【記帳の効率化】	・「記帳の効率化」について、業務分担における帳簿組織について、具体例を示しながら説明されており、実務に即した効率化について理解が深まるよう工夫されている。	
《その他の項目》（各教科共通）		
我が国の伝統や文化、国土や歴史に対する理解、他国の多様な文化の尊重に関する特徴や工夫	記載なし	
人権課題（同和問題、北朝鮮による拉致問題等）に関する特徴や工夫	記載なし	
安全・防災や自然災害の扱い	記載なし	
オリンピック・パラリンピックに関する特徴や工夫	記載なし	
固定的な性別役割分担意識に関する記述等	記載なし	
(2) 構成上の工夫		
デジタルコンテンツの扱い	デジタルコンテンツを活用して効果的に学習できるよう二次元コードを掲載している。	
ユニバーサルデザインの視点	カラーユニバーサルデザインに配慮され編集されている。 ユニバーサルデザインフォントが使用されている。	

教科名	商業
科目名	簿記

発行者（略称）	実教
教科書番号	商業007-904◆
教科書名	新簿記 新訂版
(1) 内容	
a 単元など内容や時間のまとまりを見通して、その中で育む資質・能力の育成（各教科共通）	
【簿記の原理】	・「簿記の原理」について、複式簿記や貸借の原則を通して、因果関係を論理的に理解する思考力を育成できるよう構成されている。取引を二面的に捉えることで、複雑な物事を整理する力が身に付くよう工夫されている。
【取引の記帳】	・「取引の記帳」について、日々の仕訳を通じて、正確性や注意力、数字に対する感覚を養うよう工夫されている。取引の背景を考えながら記帳する力が、実践的な思考力の育成につながるよう構成されている。
【決算】	・「決算」について、企業全体の状況を把握することで、財務諸表を通じて経営判断を行う力を養うよう構成されている。収益と費用の関係を理解することで、経営的な視点が身に付くよう工夫されている。
【本支店会計】	・「本支店会計」について、企業組織の仕組みを理解し、各店舗の連携や情報共有の重要性を学べるよう構成されている。本店と支店の関係を整理することで、組織全体を考える視野を広げられるよう工夫されている。
【記帳の効率化】	・「記帳の効率化」について、ICTを活用した記帳方法を取り上げることで、情報活用能力や業務改善への意識が育まれるよう工夫されている。機械的な作業の自動化によって、より高度な判断力を身に付けさせる学習へつなげられるような構成になっている。
b ビジネスに関わる内容	
【簿記の原理】	・「簿記の原理」について、会計の原理に基づく記録の正確性と透明性が、企業の信頼性や説明責任に直結することが示されており、企業のガバナンス強化の重要性を理解できるような内容が設けられている。
【取引の記帳】	・「取引の記帳」について、取引の正確な記録が、キャッシュフローや業績管理の正確性を左右することが示されており、企業の財務管理の重要性に気付くような事例が取り上げられている。
【決算】	・「決算」について、財務情報の開示や説明責任の強化が取り上げられており、企業の透明性や持続可能な経営の実現に向けた取り組みと関連付けられている。
【本支店会計】	・「本支店会計」について、多店舗展開やグローバル企業における情報管理の重要性が取り上げられており、店舗ごとの業績把握や内部統制に関するビジネス上の課題と結び付けられている。
【記帳の効率化】	・「記帳の効率化」について、人手不足や働き方改革など、業務のデジタル化といった現代の企業課題を背景に、記帳業務の効率化が求められていることが示されており、これらの課題を解決するための具体的な方法が設けられている。
《その他の項目》（各教科共通）	
我が国の伝統や文化、国土や歴史に対する理解、他国の多様な文化の尊重に関する特徴や工夫	記載なし
人権課題（同和問題、北朝鮮による拉致問題等）に関する特徴や工夫	記載なし
安全・防災や自然災害の扱い	記載なし
オリンピック・パラリンピックに関する特徴や工夫	記載なし
固定的な性別役割分担意識に関する記述等	記載なし
(2) 構成上の工夫	
デジタルコンテンツの扱い	デジタルコンテンツを活用して効果的に学習できるよう二次元コードを掲載している。
ユニバーサルデザインの視点	カラーユニバーサルデザインに配慮され編集されている。 ユニバーサルデザインフォントが使用されている。

教科名	商業
科目名	簿記

発行者（略称）	東法
教科書番号	商業190-901◆
教科書名	簿記 新訂版
(1) 内容	
a 単元など内容や時間のまとまりを見通して、その中で育む資質・能力の育成（各教科共通）	
【簿記の原理】	・「簿記の原理」について、図表や「POINT」が分かりやすく、例題や練習問題で理解を深め、「考えてみよう」により思考力を育み協働的な学びにより、簿記の目的や必要性に関する理解が深まるよう工夫されている。
【取引の記帳】	・「取引の記帳」について、図表や「POINT」が分かりやすく、例題や練習問題で理解を深め、「考えてみよう」により思考力を育み協働的な学びにより、預金や手形取引の記帳等に関する理解が深まるよう工夫されている。
【決算】	・「決算」について、図表や「POINT」が分かりやすく、例題や練習問題で理解を深め、「考えてみよう」により思考力を育み協働的な学びにより、決算整理や減価償却等に関する理解が深まるよう工夫されている。
【本支店会計】	・「本支店会計」について、図表や「POINT」が分かりやすく、例題や練習問題で理解を深め、「考えてみよう」により思考力を育み協働的な学びにより、本支店間の取引や合併貸借対照表の作成等に関する理解が深まるよう工夫されている。
【記帳の効率化】	・「記帳の効率化」について、図表や「POINT」が分かりやすく、例題や練習問題で理解を深め、「考えてみよう」により思考力を育み協働的な学びにより、コンピュータ会計等に関する理解が深まるよう工夫されている。
b ビジネスに関わる内容	
【簿記の原理】	・「簿記の原理」について、簿記の必要性について将来の職業に結び付けて記載されており、自ら学べるよう工夫されている。
【取引の記帳】	・「取引の記帳」について、誤りが生じた際の対処法についても記載されており、多様な記帳に関する理解が深まるよう工夫されている。
【決算】	・「決算」について、実務において財務諸表を作成する意義についての説明や実務上行われる場面が想定された例題が用意されていることで、理解が深まるよう工夫されている。
【本支店会計】	・「本支店会計」について、問題の解き方だけでなく、考えさせる例題があることで、主体的に取り組むよう工夫されている。
【記帳の効率化】	・「記帳の効率化」について、実際の伝票の例が多く示されていることで、実務に即した効率化について理解が深まるよう工夫されている。
《その他の項目》（各教科共通）	
我が国の伝統や文化、国土や歴史に対する理解、他国の多様な文化の尊重に関する特徴や工夫	記載なし
人権課題（同和問題、北朝鮮による拉致問題等）に関する特徴や工夫	記載なし
安全・防災や自然災害の扱い	記載なし
オリンピック・パラリンピックに関する特徴や工夫	記載なし
固定的な性別役割分担意識に関する記述等	記載なし
(2) 構成上の工夫	
デジタルコンテンツの扱い	デジタルコンテンツを活用して効果的に学習できるよう二次元コードを掲載している。
ユニバーサルデザインの視点	カラーバリアフリーを含むユニバーサルデザインに配慮されている。

教科名	商業
科目名	簿記

発行者（略称）	東法
教科書番号	商業711◆
教科書名	現代簿記
(1) 内容	
a 単元など内容や時間のまとまりを見通して、その中で育む資質・能力の育成（各教科共通）	
【簿記の原理】	・「簿記の原理」について「POINT」が分かりやすく、例題や練習問題で理解を深めることができる。色の使い分けにより、一目で重要な箇所が分かるように工夫されている。
【取引の記帳】	・「取引の記帳」について「POINT」が分かりやすく、例題や練習問題で理解を深めることができる。色の使い分けにより、一目で重要な箇所が分かるように工夫されている。
【決算】	・「決算」について「POINT」が分かりやすく、例題や練習問題で理解を深めることができる。色の使い分けにより、一目で重要な箇所が分かるように工夫されている。
【本支店会計】	・「本支店会計」について「POINT」が分かりやすく、例題や練習問題で理解を深めることができる。色の使い分けにより、一目で重要な箇所が分かるように工夫されている。
【記帳の効率化】	・「記帳の効率化」について「POINT」が分かりやすく、例題や練習問題で理解を深めることができる。色の使い分けにより、一目で重要な箇所が分かるように工夫されている。
b ビジネスに関わる内容	
【簿記の原理】	・「簿記の原理」について、簿記の必要性について将来の職業に結び付けて記載されており、簿記の意味や目的について理解が深まるよう工夫されている。
【取引の記帳】	・「取引の記帳」について、誤りが生じた際の対処法についても記載されており、各記帳に関する理解が深まるよう工夫されている。
【決算】	・「決算」について、実務において財務諸表を作成する意義について説明や、実務上行われる場面が想定された例題が用意されていることで、主体的に取り組むよう工夫されている。
【本支店会計】	・「本支店会計」について、問題の解き方だけでなく、考えさせる例題があることで、主体的に取り組むよう工夫されている。
【記帳の効率化】	・「記帳の効率化」について、実際の伝票の例が多く示されていることで、実務に即した効率化について理解が深まるよう工夫されている。
《その他の項目》（各教科共通）	
我が国の伝統や文化、国土や歴史に対する理解、他国の多様な文化の尊重に関する特徴や工夫	記載なし
人権課題（同和問題、北朝鮮による拉致問題等）に関する特徴や工夫	記載なし
安全・防災や自然災害の扱い	記載なし
オリンピック・パラリンピックに関する特徴や工夫	記載なし
固定的な性別役割分担意識に関する記述等	記載なし
(2) 構成上の工夫	
デジタルコンテンツの扱い	記載なし
ユニバーサルデザインの視点	カラーバリアフリーを含むユニバーサルデザインに配慮されている。

教科名	商業
科目名	簿記

発行者（略称）	TAC
教科書番号	商業234-902◆
教科書名	簿記 新訂版
(1) 内容	
a 単元など内容や時間のまとまりを見通して、その中で育む資質・能力の育成（各教科共通）	
【簿記の原理】	・「簿記の原理」について、各章のはじめに何を学習するか概要を示し、例題やミニテストで学力を定着させ「+α特別講義」として実務的な内容が学べることで、簿記の目的や種類等に関する理解が深まるよう工夫されている。
【取引の記帳】	・「取引の記帳」について、各章のはじめに何を学習するか概要を示し、例題やミニテストで学力を定着させ「+α特別講義」として実務的な内容が学べることで、現金と預金、商品売買の取引等に関する理解が深まるよう工夫されている。
【決算】	・「決算」について、各章のはじめに何を学習するか概要を示し、例題やミニテストで学力を定着させ「+α特別講義」として実務的な内容が学べることで、決算整理や減価償却等に関する理解が深まるよう工夫されている。
【本支店会計】	・「本支店会計」について、各章のはじめに何を学習するか概要を示し、例題やミニテストで学力を定着させ「+α特別講義」として実務的な内容が学べることで、本支店間の取引や合併財務諸表等に関する理解が深まるよう工夫されている。
【記帳の効率化】	・「記帳の効率化」について、各章のはじめに何を学習するか概要を示し、例題やミニテストで学力を定着させ「+α特別講義」として実務的な内容が学べることで、伝票や会計ソフトウェア等に関する理解が深まるよう工夫されている。
b ビジネスに関わる内容	
【簿記の原理】	・「簿記の原理」について、実際の取引を例にした図解を多く取り入れて解説が行われており、実務に即した内容の理解を深めることができるよう工夫されている。
【取引の記帳】	・「取引の記帳」について、段階に応じた練習問題が用意されているとともに、誤りがあった際の対応を話し合いができるように工夫されている。
【決算】	・「決算」について、決算の手順と思考のプロセスが記載されていることで、実務に即した決算の理解が深まるよう工夫されている。
【本支店会計】	・「本支店会計」について、段階に応じた問題があるとともに、調べ学習のテーマも掲載されていることで、主体的に取り組むよう工夫されている。
【記帳の効率化】	・「記帳の効率化」について、多様なパターンの記帳方法を例示するとともに、ソフトウェアを活用することのメリットやデメリットが記載されており、実務に即した内容の理解が深まるよう工夫されている。
《その他の項目》（各教科共通）	
我が国の伝統や文化、国土や歴史に対する理解、他国の多様な文化の尊重に関する特徴や工夫	記載なし
人権課題（同和問題、北朝鮮による拉致問題等）に関する特徴や工夫	記載なし
安全・防災や自然災害の扱い	記載なし
オリンピック・パラリンピックに関する特徴や工夫	記載なし
固定的な性別役割分担意識に関する記述等	記載なし
(2) 構成上の工夫	
デジタルコンテンツの扱い	デジタルコンテンツを活用して効果的に学習できるよう二次元コードを掲載している。
ユニバーサルデザインの視点	記載なし